

# 緑化だより

12 平成19年1月号



雲海：平成18年12月20日 撮影

センターの話  
さんぽ道  
研修会・イベント報告  
12/1:クリスマスリース作り

研修会・イベント紹介  
1/6:春の七草を食べよう  
1/11:冬の樹木観察  
花だより ロウバイ  
お知らせ・案内

**生き物いっぱい 自然いっぱい**

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://www.hiroshima-cdas.or.jp/ryokka-c>

E-mail [ryokka-c@hiroshima-cdas.or.jp](mailto:ryokka-c@hiroshima-cdas.or.jp)

# センターの話

## 『天然記念物ゆかりの樹木』

緑化センターには、『ハンカチノキ』や『なんじゃもんじゃ』など珍しい樹木がありますが、この度、『**チュウゴクボダイジュ**』と『**テングシデ**』がその仲間に加わりました。

『**チュウゴクボダイジュ**』はシナノキ科シナノキ属の落葉高木で、6月ごろに香りのよい特異な形の花を咲かせます。八千代湖畔(土師ダム)の樹は、広島県の天然記念物に指定されています。中国地方で発見された新品種であることから、その名が付いたとされています。

『**テングシデ**』は、イヌシデ(カバノキ科カバノキ属)の変異種で、幹が曲がりくねっているのは天狗の仕業だとして付いた名とされています。

北広島町田原(旧大朝町)にあるテングシデは、高さ約14m、幹周約3mの樹木もあり、89本の群落が国の天然記念物に指定されています。

どちらも母樹から増えたもので、関係機関の許可を得て、関係者のご好意により緑化センターへの移植が実現しました。

どちらも、芝生広場内に植栽しています。御来園の際はぜひご鑑賞下さい。



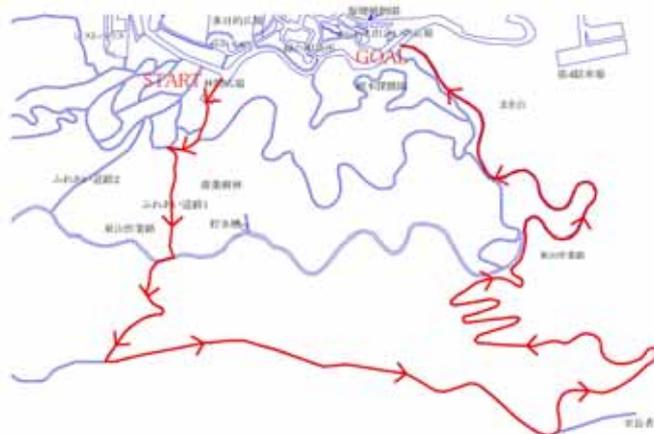
北広島町:テングシデ-広島県庁 HP より

# さんぽ道

## 『立石山の道』 (延長 2.2km 所要時間 100分)

緑化センターはいくつかの山に囲まれています。今回はそのうちの一つ立石山(標高 500.4m)の道です。

林間広場の東屋から歩き始めます。木肌が緑色のウリハダカエデ、鹿害のリョウブが見られる中、木階段を上がると横道に当たります。右に少し進むと『ふれあいの道』の看板があり、ここを登って行きます。この道は、ボランティア:ふれあい湧(ワーク)が整備した道です。少し急な箇所もありますが、ヒサカキ・アセビ・ソヨゴなどの常緑樹に落葉樹のリョウブが沢山見られます。



作業路に出ると右(南)に進み、すぐに尾根に上がる谷筋の道があるのでここを登ります。スギ・ヤブツバキ・ヒサカキなどの常緑樹のほかに、落葉樹のホオノキ・クマノミズキが見られ、その落葉が沢山落ちています。

尾根道まで出ると左(北)に進みます。左側は整備された森林、右側は自然のままの森林が続き、木々に囲まれた静かな道です。散策路沿いに境界柱が点々と設置されています。緑の相談所 900m の標識が見えると立石山の頂上(三角点)ですが眺望はあまり期待できません。さらに進むと千畳岩(555m)・長者山(571m)です。

ここで緑の相談所の方へ下ります。つづら折れの下り道が続き、コナラ・アカガシ・木肌が斑模様のカゴノキの他に、ツクバネガシやコジイなどが多く見られます。作業路に出ると右に進み、まき山展示林を右手に見ながらそのまま下ると、出合いの広場に着きます。

# 研修会・イベント報告

12月1日(金) 『クリスマスリース作り』

公園や街路樹がイルミネーションで飾られ、クリスマスの雰囲気盛り上がる中、『クリスマスリース作り』の研修会を開催しました。

この研修会は、材料準備の関係で予約制としていますが、受付を開始した日に予約がいっぱいになるほど人気のある研修会の一つです。

センターが事前に準備した材料を使用してリースを作っていました。まず、ツルを好きな形や大きさに巻いて形を作り、そこにドライフラワーや木の実・枝葉などを飾りつけ、最後に作品のテーマや作成した感想などを発表していただきました。



クリスマスリース



作成状況

最初はどやって作ろうかと周囲をキョロキョロしている人もいれば、てきぱきと飾り付けを行なう人など様々でしたが、最終的に個性溢れた38個のリースが出来上がりました。

今回参加できなかった方は、ぜひ次の機会に参加していただければと思います。

ご自分で材料を集めて、オリジナルな『クリスマスリース』を作られている方もいらっしゃるでしょうか…。

(ホームページとレストハウスに全てのクリスマスリースの写真を掲示しています)

# 研修会・イベント紹介

1月6日(土) 『春の七草を食べよう』 10:00 ~ 12:00

『芹なづな 御形はこべら 仏の座 すすなすすしろ これぞ七草』一度は耳にされたことのある歌だと思います。春の七草の歌ですが、実際はセリ・ナズナ・ハハコグサ・ハコベ・コオニタビラコ・カブ・ダイコンの7種類と言われています。その謂れは様々な説があり、正月のご馳走で疲れた胃をリフレッシュさせる効果もあるようです。



春の七草

自然の中を散策して心身だけでなく、“体内”もリフレッシュしては如何でしょうか！ 七草粥の試食も行う予定です。

1月11日(木) 『冬の樹木観察』 10:00 ~ 12:00

樹を見るとき、どうしても花や葉、実が中心になってしまいます。落葉しているこの時期に、幹肌や枝、冬芽など冬の樹木をじっくり観察してみたいかがでしょう。新しい発見があるかもしれません！

# 花だより

ロウバイ(臘梅) ロウバイ科 ロウバイ属

12月も終わりに近づくと、寒さも一段と厳しくなってきます。この時期に住宅街など歩いていると、どこからともなくほのかな芳香が漂ってくるがありますが、これは臘梅(ロウバイ)です。臘梅とは、この花の花弁が臘細工のようにつややかな光沢をしているところから付いたとも言われますし、臘月(陰暦の12月)に咲くことからとも言われています。



ロウバイの花

中国原産の植物で、江戸時代初期に渡



ロウバイの実

来したと言われています。12～1月の間に香りのある花を次々と咲かせ、葉が展開した後、6月に「ミノムシ幼虫の家」のような果実を付け、秋に熟すと中に10粒程度の種子が入っています。

ロウバイの花は中心部がオレンジ色ですが、素心蠟梅(ソシンロウバイ)は花全体が黄色であり、見分けることができます。

その他、アメリカ原産のクロバナロウバイがあり、その名のとおり黒花(濃黒紫色)で花弁が細いのが特徴です。5～6月に咲き、芳香もあります。

写真出典:四季の山野草 <http://www.ootk.net/shiki/> より

## お知らせ・ご案内

### 展示会のお知らせ

#### 緑化センターの四季の風景 (レストハウス)

緑化センターの四季の風景写真を展示します。花の写真を中心に様々な写真を展示する予定です。1月7日(日)～2月18日(日)の予定です。

### 森林ボランティア(ふれあい湧)を募集しています

毎月1回(第3水曜日)、森林整備を中心に活動しています。毎月10名前後で活動しています。興味のある方は管理事務所まで気軽にお問い合わせ下さい。(経験や知識など必要ありません)

### 友の会について

友の会のメンバーを随時募集しています。緑化だよりをはじめ、研修会の案内やカレンダーなど定期的に郵送しております。会員の皆様はお友達などご紹介していただけたらと思います。

### 編集後記

友の会の切手を送っていただく際に、『楽しく拝見させていただいています』『さんぽ道を参考にして歩いています』など様々なコメントを頂いております。ありがとうございます。これからも色々な情報をお知らせできるよう職員一同頑張りたいと思います。今後も宜しくお願いいいたします。